

平成29年 全国二胡検定実施要項

<於 東京会場>
2017年5月20日(土)



特定非営利活動法人

日本二胡振興会

中国民族管弦楽学会

日本二胡振興会認定「全国二胡検定」について

特定非営利活動法人日本二胡振興会は、日本での二胡普及をめざし、日中両国の多くの二胡に携わる方々のご支援とご協力により、2005年に設立されたNPO法人です。二胡を愛する多くの方のご要望に応え、二胡を生涯にわたり楽しめるよう、情報の発信、二胡愛好者やプロ演奏家の交流の場の提供、日本における二胡学習環境の整備を行っています。日本の二胡の歴史は余り長くはありませんが、多くの中国人二胡演奏家とたくさんの日本人愛好家・演奏家の弛まぬ努力の成果で、今日ではテレビ・ラジオ・インターネットなどで二胡の音色が聞こえてこない日はないほど人気の楽器になりました。

多くの方が二胡を愛好するようになり、それに伴って演奏技術を客観的に評価する基準を求める声が振興会設立当初から聞こえておりました。同時に振興会内外の多くの方々から全国的検定制度の設立と実施が求められました。そこで日本二胡振興会では実状を鑑み、二胡学習環境整備の一環として平成19年(2007年)より「全国二胡検定」を実施、今回で通算8回目になります。

日本の二胡学習の場において中国と大いに異なる点、それは日本では大人になってから二胡を趣味として学ぶケースが圧倒的に多いことが挙げられます。そのため学習者の年齢層もまちまちで、そのまま中国既存の二胡検定制度を持ち込むことは適切ではありませんでした。中国ではいくつかの主催者による二胡検定がありますが、それぞれ1級から10級のグレード別に毎年実施、多くの二胡学習者が受検しています。日本二胡振興会では中国の二胡界と密接に提携し、その助言を参考にしつつも、日本にマッチした検定制度を創り、初回の平成19年より「中国民族管弦楽学会(P9参照)」と提携し両会共催での日本独自の制度による「全国二胡検定」を実施しています。

この機会に二胡の魅力を全国の愛好家の皆さんと分かち合い、その輪をもっと大きく広げていくことができるよう、そして更なる上達を目指して多くの二胡愛好家の皆さんがご参加下さることを衷心より希望してやみません。

特定非営利活動法人日本二胡振興会 会長 武 楽群

平成29年1月30日

目次

日本二胡振興会認定「全国二胡検定」について	1p
各級の解説、採点の基準と方法	2p
課題曲一覧	4p
実施要項	5p
1 日程及び会場	
2 申し込み手順	
3 結果報告と認定証	
4 受検に際しての注意事項	
日本二胡振興会のご案内	8p
中国民族管弦楽学会紹介	9p

各級の解説 と 採点基準 および 採点方法

-初級-

初級は、「初級1」、「初級2」とに分かれます。

課題曲の基準は日本二胡振興会認定「全国二胡検定」制度準拠「二胡検定標準曲集」初級編の日本の童謡、歌謡曲などを中心にした100曲です。(一部中国曲と西洋曲も含む)

初級1

● 正確な調弦、正しい姿勢、正確な構え。D調・G調の第一ポジションの音程が安定し、正確なリズムで演奏ができる。

下記の課題曲から2曲(各調1曲ずつ)、或いは課題曲と自由曲各1曲ずつ(但し2曲とも同じ調は不可)、を演奏します。

D調曲: チューリップ、バラが咲いた、浜千鳥、埴生の宿、朧月夜、野バラ(ウエルナー)
子守歌(ブラームス)、鳳陽花鼓、紫竹調、八月桂花遍地開、田園春色

G調曲: ふるさと、紅葉、里の秋、琵琶湖周航の歌、アメイジング・グレイス、
上を向いて歩こう、ジングルベル、太湖船、劉三姐、

初級2

● 初級1の基準に加え、更にD調とG調のポジション移動が上手にできる。

下記課題曲から2曲(各調1曲ずつ)、或いは課題曲と自由曲を各1曲ずつ(但し2曲とも同じ調は不可)を演奏します。

D調曲: 女儿歌、小燕子、夏は来ぬ、鉄腕アトム、ここに幸あり、北国の春、
おまえに惚れた、蘇州夜曲、川の流れるように、家路(「新世界」より)、カノン、

G調曲: 早春賦、知床旅情、芭蕉布、遠くへ行きたい、浜辺の歌、メヌエット(バッハ)、
見上げてごらん夜の星を、歌の翼に、東京キッド、いつも何度でも、
涙そうそう、世界に一つだけの花、子守歌、草原情歌、月亮代表我的心

-中級-

中級は、「中級1」、「中級2」とに分かれます。

課題曲の基準は日本二胡振興会認定「全国二胡検定」制度準拠「二胡検定標準曲集」中級編掲載の曲です。(日本と中国の曲の割合は約半々)「中級2」から中国の二胡ソロ曲を中心とします。

中級1

● D、G、F、C、bB、A調の演奏ができる。ポジション移動は熟練度を増し、各調の音色もより美しく、感情を込めることができる。課題曲2曲を演奏します。

課題曲: 採茶撲蝶(F調)、もののけ姫(F調)、夜来香(F調)、地上の星(F調)、
愛燦々(bB調)、いい日旅立ち(bB調)、鳥の人(F調)、君を乗せて(C調)、
マルコとジーナのテーマ(bB調)、窗音(D調)、沂蒙山民謡(C調)、
牧歌(D&G調)、繡金匾(C調)、モルダウ(F調)(交響詩「我が祖国」より)
四季より(A調)(冬ラルゴ)、小花鼓(F調)

中級2

● 中国二胡ソロ曲を中心とし、本格的な二胡演奏を追求。二胡の基本的なテクニックはほとんど身に付いている。課題曲1曲を演奏します。

課題曲: 懐郷曲、新農村、千里淮北賽江南、良宵、光明行、喜唱豊収

-上級-

上級は「上級1」、「上級2」とに分かれます。

課題曲の基準は日本二胡振興会認定「全国二胡検定」制度準拠「二胡検定標準曲集」上級編掲載の中国二胡ソロ曲を中心とします。演奏曲について良く理解し、豊かな表現、高度な演奏技法を身に付け、曲によりあらゆるテクニックを駆使した高いレベルの演奏ができます。

上級1

● プロ奏者の意識を持ち、どんな調でも演奏ができる。曲について深く理解し豊かな表現ができる。課題曲1曲を演奏します。

課題曲：人勤春来早、拉駱駝、山村変了様、賽馬、赶集、北京有個金太陽、閑居吟、喜送公糧、流波曲、燭影搖紅、月夜、病中吟、独弦操

上級2

● 上級1に加え、より高度な演奏技法を身に付け、あらゆるテクニックを駆使して、高いレベルの曲を演奏できる。課題曲1曲を演奏します。

課題曲：空山鳥語、水郷歎歌、江南春色、江河水、陽関三疊、二泉映月、葡萄熟了

-採点方法-

2名の試験官で採点します。

各級について必要な項目ごとに採点し、項目の合計点数は100点満点、60点以上を合格とします。

課題曲一覧

- 初級1 課題曲より2曲(各調1曲ずつ)選択
或いは、課題曲と自由曲各1曲ずつ(但し2曲とも同じ調は不可)
D調 チューリップ、バラが咲いた、浜千鳥、埴生の宿、朧月夜、野バラ(ウエルナー)
子守歌(ブラームス)、鳳陽花鼓、紫竹調、八月桂花遍地開、田園春色
G調 ふるさと、紅葉、里の秋、琵琶湖周航の歌、アメイジング・グレイス
上を向いて歩こう、ジングルベル、太湖船、劉三姐
- 初級2 課題曲より2曲(各調1曲ずつ)選択
或いは、課題曲と自由曲各1曲ずつ(但し2曲とも同じ調は不可)
D調 女儿歌、小燕子、夏は来ぬ、鉄腕アトム、ここに幸あり、北国の春
おまえに惚れた、蘇州夜曲、川の流れのように、家路(「新世界」より)、カノン
G調 早春賦、知床旅情、芭蕉布、遠くへ行きたい、浜辺の歌、メヌエット(バッハ)
見上げてごらん夜の星を、歌の翼に、東京キッド、いつも何度でも
涙そうそう、世界に一つだけの花、子守歌、草原情歌、月亮代表我的心
- 中級1 課題曲2曲を演奏
採茶撲蝶(F調)、もののけ姫(F調)、夜来香(F調)、地上の星(F調)
愛燦々(bB調)、いい日旅立ち(bB調)、鳥の人(F調)、君を乗せて(C調)
マルコとジーナのテーマ(bB調)、窗音(D調)、沂蒙山民謡(C調)
牧歌(D&G調)、繡金匾(C調)、モルダウ(F調)(交響詩「我が祖国」より)
四季より(A調)(冬 ラルゴ)小花鼓(F調)
- 中級2 課題曲1曲を演奏
懐郷曲、新農村、千里淮北賽江南、良宵、光明行、喜唱豊収
- 上級1 課題曲1曲を演奏
人勤春来早、拉駱駝、山村变了様、賽馬、赶集、北京有個金太陽、閑居吟
喜送公糧、流波曲、燭影搖紅、月夜、病中吟、独弦操
- 上級2 課題曲1曲を演奏
空山鳥語、水郷歎歌、江南春色、江河水、陽関三疊、二泉映月、葡萄熟了

注意事項

- ※ 楽譜を見て演奏してもかまいません。(譜面台は会場にてご用意いたします)
- ※ 楽譜の出版社・版の指定はございません。
- ※ リピートは譜面通りして下さい。
- ※ 指示がない場合は、テンポは自由です。
- ※ ボーイングはご使用の楽譜通り、または教師の指示通りして下さい。
- ※ 当日の曲目変更はできません。申込時の選曲通りに受検して下さい。
- ※ 足台使用可です。
- ※ 伴奏はつきません。
- ※ 演奏の途中で終了の合図を出す場合もあります。
- ※ 試験前に控室にてチューニングをすませて受検して下さい。

実施要項

1 日程及び会場

日程： 2017年5月20日(土)

会場： 東方芸術ホール
東京都江東区亀戸6-17-2
(受検票送付時に会場のご案内も同封いたします/駐車場なし)

時間： 午前10:00-12:00, 午後14:00-20:00

申込書受付期間： 2017年2月6日(月) - 2017年4月28日(金)必着
※ 4/28 事務局到着分まで受け付けます。期日を過ぎた申し込みは無効ですので
ご注意ください。

2 申し込み手順

i 受検申込書入手

- ・ホームページから入手
日本二胡振興会ホームページより印刷して下さい。
<http://www.jerhu.com/>
- ・教室で入手
日本二胡振興会理事および会員が運営する教室の生徒さんは、教師にお尋ね下さい。
- ・日本二胡振興会事務局に請求
お電話 03-5628-5291 ・ Fax 03-5628-5292 ・ e-mail: staff@jerhu.com
にてご請求下さい。

ii 申込書記入

黒のボールペンで漏れのないよう記入して下さい。
顔写真と受検料納入の領収書コピーを貼り付けて下さい。
(Fax、メール送信の場合は、貼り付けないで申込書とともに送信して下さい)
払い込み方法は次の「iii 受検料払い込み」をご参照下さい。
認定証(実施要項「3 結果報告と認定証」を参照)の発行を希望される方は、
チェックをお入れ下さい。

※二つのレベル同時受検について
隣り合った二つのレベルの同時受検が可能です。
受検方法は、一つ目のレベル演奏の後、続けて二つ目のレベル演奏に入ります。
この場合の受検料は二つの合計額となります。

可能な組み合わせ例： 初級I・初級II、 初級II・中級I、 中級II・上級I
不可の組み合わせ例： 初級II・中級II

iii 受検料と払込み方法

●検定料

	会 員		会員以外
初級	¥ 8,000	/	¥12,000
中級	¥10,000	/	¥15,000
上級	¥12,000	/	¥18,000

●払込み方法

方法1 郵便振替:00100-3-355223

方法2 銀行振込:みずほ銀行 九段支店 普通1192272

銀行振込:三菱東京UFJ銀行 神田支店 普通 5902192

[口座名: いずれも「日本二胡振興会」(ニホンニコシンコウカイ)]

※ 振込手数料をご負担下さい。

※ お振込いただいた受検料は、定員オーバーで受検を見合わせていただいた場合、また、不測の事態が発生し弊会が開催を見合わせる決定をした場合のみ返金いたします。それ以外の理由での返金と次回への振り替えはできません。

iv 申込書送付

「顔写真」と「受検料納入の領収書コピー」を申込書に貼り付け、下記までお送り下さい。(※下記送付方法ご参照)インターネットバンキングをご利用の方は、明細が記載された部分をプリントアウトし、同封して下さい。

送付先: 136-0071 東京都江東区亀戸6-17-2 TOHOビル2F
日本二胡振興会事務局 検定係 宛

送付物と送付方法:

①郵送

「検定申込書」のみ送付

(顔写真、受検料納入の領収書コピーを貼り付けて下さい)

②FAX 03-5628-5292 または メール:staff@jerhu.com

「受検料納入の領収書コピー」を貼り付けず、

「検定申込書」、「受検料納入の領収書コピー」の計2枚を送付。

※「顔写真」は申込書貼付でも別添付でも、送信しやすい方法でお送り下さい。

v 受検票到着

申込締切後、受検票をお送りいたします。
当日受付にてご提示下さい。

5月15日(月)までに届かない場合は、事務局へご連絡下さい。

3 結果報告と認定証

受検された皆様へは、受検後3週間以内に、封書にて可否の結果をお送りいたします。
これとは別に、申込書送付時に発行を希望された方には認定証も発行いたします。
ご希望の場合には、必ず申込書所定の欄にチェックをお入れ下さい。
なお、発行までに2ヶ月ほど要します。

[認定証発行料： ¥3000 / 認定証受領後にお支払い下さい。]

- ※ 認定証は、主催者である日本二胡振興会と中国民族管弦楽学会の印を押した賞状に似た証明書です。
- ※ 二つのレベルを同時受検された方で、レベルの高い方が合格された場合には、高い方で認定証を発行します。
- ※ 認定証発行料のお支払いにつきましては、認定証送付時にご案内いたします。

4 受検に際しての注意事項

- 当日の持ち物・会場に関して
 - ※ ご自分の二胡および受検票は必ずご持参下さい。
(楽譜ご使用の方は楽譜も)
 - ※ 当日会場へは、申し込み後到着する受検票に明記された試験開始時間の10分前迄にお越し下さい。会場に到着しましたら、受付にて受検票を提示し出欠の確認を受けて下さい。会場までの交通案内は、受検票と一緒に送ります。
 - ※ 試験開始時間に遅れた場合には、受検をお断りする場合がございます。
 - ※ 受付をすませましたら、試験終了までは会場を離れることのないようお願いいたします。やむを得ない場合には、係員に必ずご報告下さい。
 - ※ 会場内では係員の指示に従って行動して下さい。
 - ※ 控室・試験室は別室でご用意しております。
 - ※ 控室内は音出し可です。会場内それ以外の場所では絶対にチューニング・及び練習はしないで下さい。
 - ※ 控室に入りましたら、チューニング・楽器の調整をし、試験に備えて下さい。
 - ※ 試験室内では係員の指示に従って試験に臨んで下さい。
 - ※ 全て終了した後は、速やかに会場からのご退出をお願い致します。
- 楽譜・曲目・その他に関して
 - ※ 楽譜を見て演奏しても構いません。譜面台はご用意いたします。
 - ※ 楽譜の出版社・版の指定はございません。
 - ※ リピートは譜面通りにして下さい。
 - ※ 指示がない場合は、テンポは自由です。
 - ※ ボーイングはご使用の楽譜通り、または教師の指示通りにして下さい。
 - ※ 当日の曲目変更はできません。申込時の選曲通りに受検して下さい。
 - ※ 足台使用可です。ご用意いたします。
 - ※ 伴奏はつきません。
 - ※ 演奏の途中で終了の合図を出す場合もあります。

日本二胡振興会 入会のご案内

「特定非営利活動法人日本二胡振興会」は、二胡を愛好する方が、安心して二胡の音色を楽しむことのできるよう、日本で活躍する中国人、日本人の二胡演奏家及び二胡教室の講師が協力して、二胡を愛好する方々と共に設立しました特定非営利活動促進法（NPO法）に基づく団体です。

1 現在の主な活動

- 日本のすべての人に二胡について理解を深めてもらうため、二胡の啓蒙活動を実施
- 中国民族管弦楽学会と共催で、二胡検定制度「全国二胡検定」を実施
また、日本人用二胡検定用教材を作成
- 二胡演奏会、発表会、勉強会などの主催及び後援活動を実施
- 海外の二胡組織・団体と緊密な交流を保ち、演奏家を招き、国内外で、公演及び講習会等を実施
- 日本の二胡愛好者・演奏家の海外活動の支援を実施
- 日本の二胡愛好者の中国での学習、参観、及び交流を実施

2 会員の特典

- 二胡に関する情報の優先的な提供
- 二胡検定試験「全国二胡検定」（本会主催）への優先参加及び検定料割引
- 本会主催の二胡勉強会、交流会、講演などへの優先参加
- 本会主催の二胡工房、二胡公演見学などへの優先参加及び参加費用の割引
- 会員の二胡教師が行っている教室の紹介
- 本会主催、及び会員演奏家の二胡コンサートのチケット割引
- 中国の二胡検定試験への推薦
- 二胡に関する無料相談
- 本会とのホームページへのリンク（相互リンクが必要、商用サイトは有料）

3 ご入会手続き

日本二胡振興会事務局へご連絡下さい。申込書をお送りします。

136-0071 東京都江東区亀戸6-17-2 TOHOビル2F

NPO法人日本二胡振興会 TEL03-5628-5291 FAX03-5628-5292

<http://www.jerhu.com> e-mail: staff@jerhu.com

事務局宛申込書をお送り頂き、入会金をお振込み頂きましたらご入会完了です。

なお、ホームページ (<http://www.jerhu.com>) からのお申し込みもお受けしております。

4 入会金

正会員	個人¥6,000、法人¥30,000
賛助会員	個人¥6,000、法人¥30,000

会費をお納めいただいた個人会員は、本人からの退会の申し出がない限り、永続会員として登録させていただき、現在のところその後の年会費などは頂戴しておりません。

「中国民族管弦楽学会」の紹介

China Nationalities Orchestra Society (CNOS)

<http://www.folkmusic.org.cn/>

中国民族管弦楽学会は、中国政府文化部が認可し、民政部に登録、国家一級の法人資格を持ち、中国民族管弦楽芸術に携わる音楽家により組織された、全国組織の民間学術団体です。会員は演奏、教育、研究などの専門家であり現在19の専門（芸術）委員会を有しています。

成立は1986年8月8日、中国の重要な民楽芸術家である秦鵬章、彭修文、朴東生の三名が発起人となり設立されました。初代会長は、中国の著名な民楽指揮・作曲家であった彭修文氏。第二代会長は、同じく著名な民楽指揮・作曲家の朴東生氏。現会長は、著名な作曲家である劉錫津氏です。副会長は民族音楽家の席強、王書偉、楊青、王建民、廬竹音、胡志平の各氏。秘書長は劉峪升氏。

学会の主旨は、中国民族管弦楽芸術に携わる者の団結・振興と発展・民族文化の発展・民族精神の奮起、また、国内の文化的貢献のため世界各国の中国民族管弦楽芸術に携わる方達との連絡と団結、更に中国民族管弦楽芸術の世界への伝播・発展と協力です。

成立以来、次のような数々の演奏会、コンクールを開催、協力してきました。

- 第1回 中国芸術祭「千人中華大楽」 中国政府文化部との共催
- 第6回 繁栄発展中国民族管弦楽芸術 「全国学術討論会」
- 第3回 「全国民族管弦楽展播」中央人民廣播電台（ラジオ）中央電視台（テレビ）共催
- 国際中国民族楽器演奏コンクール（1995）主催、中国政府文化部、外交部公認
- 1997年より 全国民族楽器演奏芸術検定 中国政府文化部公認
- 第1回 全国少数民族楽隊コンクール（2001）
- 第1回中国青少年芸術コンクール民族楽器独奏コンクール（2002）
- 第2回（2005）、第3回（2009）文華芸術大学専門学校賞民族楽器演奏コンクール 中国政府文化部主催
- 2010年 編纂に10年を費やした「華楽大典」〈二胡巻〉（上海音楽出版社）出版、現在その他楽器も編纂中。
- 2011年以後、民族管弦楽作品の推進、発展、保存、伝播のため毎年「華楽論壇」を開催し民族管弦楽経典作品のコンクール・学術研究や、第4回民族管弦楽（青少年を題材とした）新作品コンクールを開催し青少年をひきつける優秀作品を残しています。また「明日之星」優秀検定合格者演奏会、「陽光杯」民族楽団芸術祭演奏活動なども行っています。

これらの広範に渡った大型の活動は、中国民族管弦楽芸術の発展に対して、国内だけでなく世界中においても大きく貢献しています。また、国内の文化的面における構築・調和を促進しています。

住所 : 〒10082 中国北京市海淀区西直門北大街58号
金輝嘉園9号楼 106室

特定非営利活動法人



日 本 二 胡 振 興 会

136-0071 東京都江東区亀戸6-17-2 TOHOビル2F

TEL 03-5628-5291 FAX 03-5628-5292

<http://www.jerhu.com/> e-mail: staff@jerhu.com